

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が前日のCOPOMにおいて政策金利Selicを14.25%に据え置いたことを受けて対ドルでレアル売りが優勢となり、一時3.28台後半までレアル安が進行した。通常、高金利政策を維持している限りにおいては、金利差から当該通貨への買い需要が高まるものの、「高金利はブラジル経済を回復軌道に導く上で障害になり得る」との見方がマーケットにおいて浸透していることから、市場参加者は政策金利維持をレアルの売り材料として見做している。中銀は今回の声明文から、政策決定に至る過程についてより詳細に記載するスタイルへ変更するなど、市場とのコミュニケーションに一層透明性をもたらす方策を模索しているものの(それ自体はプラスの行動であるが)、一部では、「前回までの声明文には、受け手に解釈の余地が残されていたが、今回の声明文にはGoldfajn中銀総裁の現在の考えが明確に記載されている分、よりタカ派(金融引き締め)な内容と捉えることができる」との見方が拡大。これを受け、マーケットの利下げ期待も大幅に後退している。

ブラジル地理統計院が公表した7月IPCA-15は前年比8.93%と、市場予想を上回った。同中銀総裁は2017年末までにインフレ率を前年比+4.5%へ抑制するとの強い姿勢を示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月20日	7月21日	前日比	6月21日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2600	3,2719	+0,0119	3,4133	-0,1414
	対円	JPY	32,79	32,34	-0,45	30,69	+1,65
	対ユーロ	BRL	3,5911	3,6080	+0,0169	3,8365	-0,2285
円	対ドル	JPY	106,89	105,82	-1,0700	104,75	+1,0700
	対ユーロ	JPY	117,73	116,68	-1,05	117,77	-1,09
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	56.578	56.641	+63	50.838	+5.803
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	287,2	288,8	+1,6	328,7	-39,9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,77	11,83	+0,06	12,58	-0,75
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,50	13,63	+0,13	13,42	+0,21
3 Months US Dollar Libor		%	0,702	0,702	+0,000	0,642	+0,060
CRB Index (国際商品指数)		Index	185,1	183,7	-1,4	193,1	-9,4

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

